

第1回「淡路島観光戦略会議」議事要旨

日時：令和5年6月28日（水） 16:00～16:40

場所：淡路広域消防ビル3階 多目的ホール

出席者：淡路島観光協会会長、淡路県民局長（副局長代理出席）
洲本市長、南あわじ市長、淡路市長

議題（1）淡路島観光戦略会議における幹事会の設置について

事務局から資料1について説明

→議題（1）について承認

議題（2）淡路島総合観光戦略に推進体制及び検証体制について

事務局から資料2について説明

【構成員】

- ・ 資料2の5の（2）①取組の所管部署等は、戦略会議の指定を受けた重要な取組についてとあるが、指定ではなく決定ではないか。（1）と文言を統一してほしい。
- ・ また、当該取組の進捗状況及び実績を報告（説明）するとあるが、書面で説明するのか。

【事務局】

- ・ 決定に改める。
- ・ 書面を作成するとともに、戦略会議で説明するので、そのような記述に改める。

【構成員】

- ・ 整合性をとるということで、事務局に一任いただけたらと思う。
→議題（2）について承認

議題（3）淡路島総合観光戦略アクションプランの令和5年度の実施概要について

議題（4）重要な取組の決定について

議題（5）令和5年度の主な取組について

事務局から資料3～5について一括して説明

【構成員】

- ・ 重要な取組の進捗状況及び実績の報告はアクションプランにある所管部署がすることになると思うが、資料4（重要な取組）を見る限り、1団体でできるような取組ではない。
資料5（主な取組）においても県民局の取組に所管が観光協会の項目がある。
やり方自体はいいと思うが、誰が何をするのか、とりまとめはどこが行うのかを、もう少し明確にして体制をしっかりと考えた方がいいと思う。
- ・ どの項目が重要な取組になるのかは、とりあえずやってみてになるのではないか。後から変更しても問題ない。

【事務局】

- ・ 重要な取組については、資料2において所管部署等とあえて幅をもたせた書き方になっている。
重要な取組は、所管部署だけで対応できるものではないが、どこが、何を、どこまでするかは、現時点では決め切れていないので、幹事会で役割を決めるなどして、それぞれが役割の中で報告していくような形をとりたい。

【構成員】

- ・ 具体的に始めていくことが大事。始まらないと判断できない。

【構成員】

- ・ (重要な取組項目は) これでいいのではないか。

【構成員】

- ・ 始めてみないとわからないことが多々あると思う。
まずは、始めてみる事が大切。

【構成員】

- ・ どれが重要かは難しいが、大阪・関西万博があり、海外の旅客も増えていく中で、バス、レンタカー、船、飛行機、陸海空の移動手段は非常に重要である。

→議題 (3) (4) (5) について承認

以上